

# 第3回若木杯争奪関西学生剣道大会

## 大会要項

1 主催 関西学生剣道連盟

2 協賛 株式会社インダ

3 日時 令和5年11月19日(日)  
男子7人制・男子5人制・女子5人制・女子3人制

4 場所 おおきにアリーナ舞洲

### 5 出場資格

関西学生剣道連盟加盟大学に限り、出場選手は連盟に個人登録されている者で、1, 2, 3年生の登録回数3回までの者に限る。但し、在学中に学生剣道大会以外の各職域大会に出場した者の出場は認めない。

出場方法は以下とする。

- 1, 本大会は男女とも編成人数による2部制の団体戦とする。
- 2, 男子は7人制の部及び5人制の部のいずれかを選択し出場する。
- 3, 女子は5人制の部及び3人制の部のいずれかを選択し出場する。
- 4, 各大学男女ともに、どちらかの部に1チームのみ出場を認める。また、どちらの部に出場するかの判断は各大学で行い事前に申し込みを行う。
- 5, 男子5人未満、女子3人未満の大学は、2校以上からなる複数大学で「合同チーム」を編成し、男子団体戦5人制の部、女子団体戦3人制の部への出場を許可する。

### 6 試合方法

#### [男子団体戦(7人制の部)]

各大学9名(二刀の使用者は2名以内)の選手を登録することにより、チームを編成する。但し、4名以上に限り1チームとして認める。7人制のトーナメント方式により行う。

○チームが7名に満たない場合の選手の配置について

6名チームの場合、先鋒・次鋒・中堅・三将・副将・大将に選手を置く。

5名チームの場合、先鋒・次鋒・中堅・副将・大将に選手を置く。

4名チームの場合、先鋒・中堅・副将・大将に選手を置く。

(欠員の場合の対戦相手は不戦2本勝ちとする。)

#### [男子団体戦(5人制の部)]

各大学7名(二刀の使用者は2名以内)の選手を登録することにより、チームを編成する。但し、3名以上に限り1チームとして認める。5人制のトーナメント方式により行う。

○チームが5名に満たない場合の選手の配置について

3名チームの場合、先鋒・中堅・大将に選手を置く。

4名チームの場合、先鋒・中堅・副将・大将に選手を置く。

(欠員の場合の対戦相手は不戦2本勝ちとする。)

#### [女子団体戦(5人制の部)]

各大学7名(二刀の使用者は2名以内)の選手を登録することにより、チームを編成する。但し、3名以上に限り1チームとして認める。5人制のトーナメント方式により行う。

○チームが5名に満たない場合の選手の配置について

3名チームの場合、先鋒・中堅・大将に選手を置く。

4名チームの場合、先鋒・中堅・副将・大将に選手を置く。

(欠員の場合の対戦相手は不戦2本勝ちとする。)

#### [女子団体戦(3人制の部)]

各大学5名（二刀の使用者は2名以内）の選手を登録することにより、チームを編成する。但し、2名以上に限り1チームとして認める。3人制のトーナメント方式により行う。

○チームが3名に満たない場合の選手の配置について

2名チームの場合、先鋒・大将に選手を置く。

（欠員の場合の対戦相手は不戦2本勝ちとする。）

- 1.試合は5分3本勝負とし、勝敗が決まらない場合は引き分けとする。
- 2.チームの勝敗は、勝者数により決する。勝者数同数の場合は、総取得本数によって決める。勝者数、総所得本数が同数の場合は、代表者戦によって決める。
- 3.勝者数、総本数が同数の場合は代表者戦によって決める。代表者戦は5分1本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を勝敗が決するまで行う。尚、延長戦は3分で区切り、3回毎に5分の休憩を取る。
- 4.メンバーの変更は認めない、但し、オーダーの変更は自由である。
- 5.シード校は置かない。

## 7 試合規則並びに審判規則等

全日本剣道連盟の剣道試合規則・審判規則・剣道試合・審判細則及び剣道試合・審判運営要領・新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法に準じて行う。

## 8 審判員構成

関西学生剣道連盟加盟大学卒業生を以て構成することを原則とする。

## 9 表彰

〔男子団体戦(7人制の部)〕	優勝・準優勝・三位 (2校)
〔男子団体戦(5人制の部)〕	優勝・準優勝・三位 (2校)
〔女子団体戦(5人制の部)〕	優勝・準優勝・三位 (2校)
〔女子団体戦(3人制の部)〕	優勝・準優勝・三位 (2校)

※ただし、出場大学が8校に満たない場合は、表彰は優勝・準優勝のみとする。